



PACIFICA USA2 (OVS)

Warmoth
"Pacifica USA2" Exclusive
FIGURED MAPLE TOP
& AMERICAN BASSWOOD BACK
BODY



SPERZEL
"Trim Lok"
LOCK-TYPE PEG

Seymour Duncan
"Vintage Rail"
BAR-TYPE PICKUP

Wilkinson
"VS-100SSB"
SYNCHRONIZED TREMOLO

アメリカン・メイド・モデルの新たな指標。

PACIFICA USA2

ロックの最大の現場アメリカにおける、最新のプロフェッショナル・ニーズを捉えたメイド・イン・U.S.A.モデル。それがPacifica USA2です。プロダクト・メンバーにはすべて、各分野を代表する第一級のファクトリーが指名されています。ボルトオン・ギターの新たな流れを取り入れたファイギュアードメイプル・トップ&アメリカンバスのウッド・バックのボディは、Warmothが膨大なストック材を厳選して構築。力強く粘る響きとハイゲイン・ディストーションにも対応する鋭い鳴りは、ブルージーなニュアンスを追求したSeymour Duncanピックアップとの組み合わせで、音楽ジャンルを問わないサウンドメイクに応えます。WilkinsonとSPERZELによるトレモロ&ペグは、シンクロタイプ特有の自然なトーンとサステインを磨き上げながら、その弱点であった可動幅とチューニング安定性をロック・タイプに比肩するレベルに向上。繊細なピブラート・サウンドをワイドなアームングで自在に操るという、新次元のプレイを可能にしました。そして総仕上げは、アメリカン・クラフトマンの入念なハンドワークによるビルドアップ/フィニッシュ。美しい木目が浮かぶボディが、鍛え抜かれたロックギター・クオリティを象徴します。

PACIFICA USA2 (PAC USA2) ¥185,000 (税抜き)
with SPECIAL HARDCASE 近日発売 Made in U.S.A.

BODY: Figured Maple Top, American Basswood Back by Warmoth NECK: Hard Maple Bolt on by Warmoth
FINGERBOARD: Rosewood 22F (250-400R) BRIDGE: "VS-100SSB" by Wilkinson PEG: "Trim Lok" by
SPERZEL PICKUPS: "Vintage Rail" by Seymour Duncan X2, "JB" by Seymour Duncan X1 CONTROL: S
Master Volume, Master Tone (Push-Lock Type), 4Pole/5P Selector SW (Bi-Sound System) SCALE: 648mm
HARDWARE: Gold FINISH: OVS (オールド・バリエーション・サンバースト), NT (ナチュラル)

■非掲載カラー

NT USA2

このページの商品の価格はメーカー希望小売価格(税抜き価格)です。

リファインされ巡遊型の大対峙を奏するパシフィック

Great Elements of USA 2

アメリカを代表するギター・パーツ・ファクトリー達とのリレーションも、Pacificaの重要なテーマの一つです。USA2を構成する彼らの作品はすべて、L.A. ノースハリウッドにあるヤマハU.S.A.セクションの綿密なディレクションの結晶。パーツ単体のクオリティはもちろん、ギター全体とのマッチングまで含めた高い完成度を与られています。

【Warmoth】ワシントン州に拠点を置くWarmothは、世界中のクラフトマンからもっとも信頼を集める木工ギターパーツの総合ファクトリー。材の調達ルート、シーズニングまで含めた彼らの体系的なメソッドは、Pacifica誕生以来その基本性能を支えてきた。USA2には彼らの高度なクラフトワークと良質材がおしむ無く投入されている。

【Seymour Duncan】伝説的ギタリスト達のプレイをアウトプットしてきたSeymour Duncan。そのピックアップを貫くのは、ビンテージ・サウンドへの探求心と、バータイプP.U.の可能性にアプローチした先進性だ。Pacifica USA2がトラッド・スタイル・ギターとして新しい領域に踏み込むためには、彼らの作品が不可欠だった。

【Wilkinson&SPERZEL】今、もっともシンクロレモロを知り尽くしたファクトリーと呼ばれるWilkinsonは、トレモロユニットがギターの音を変えるべきではないと考えている。それは、ギターの音響整合性を重んじたPacificaの設計思想と一致する。アームングを行うギタリストが、まだチューニングの安定だけで満足していた頃からヤマハが目玉していたSPERZELのTrim Lokは、ただペグをロックするだけでなく、スプリング・ポストの高さを変えてテンションバランスを取るなど様々な工夫が凝らされている。Pacifica USA2は、新次元のアームングを実現するベスト・コンビネーションを求めて、彼らと組んだ。

Warmoth

Seymour
Duncan

Wilkinson
USA

SPERZEL

